

2018

同友しずおか 6

VOL.475



私の逸品

(株)東海製蠟

(富士宮支部)

灯の歴史に残る製品をつくる



静岡県中小企業家同友会

同友会で経営者が変わる、社員が変わる、会社が変わる。



中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。



同友会3つの目的

1

よい会社を作ろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

2

よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。



平成30年度 重点課題

- I. 経営指針成文化の環境整備を進め、労使見解に基づく人を生かす経営の実践企業を増やします
- II. 中小企業振興基本条例運動を推進し、県・市町の行政・金融・関係機関との連携を強化し地域づくりをめざします
- III. 2020年ビジョン3年目にあたり、早期に1200名会員を達成し、支部のさらなる活性をはかります

新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1075 名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
わらしな 藁科 とう 豪	ワラシナ商会 ハウスクリーニング、遺品整理 (ご自宅の清掃・片付け、終活支援サービス、各種代行 (家事、草刈りなど))	沼津	長岡 善章

※新会員の写真はe.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyuからのご確認をお願い致します。

会員の輪を広げよう！

お知り合いの経営者・後継者の方を活動にお誘いください！



まずは、同友会事務局までご連絡ください。支部・県の活動をご案内します。
TEL 054-253-6130 FAX 054-255-7620 MAIL: doyu@szdoyu.gr.jp

私の逸品

灯の歴史に残る 製品をつくる

(株)東海製蠟 (富士宮支部)

阿久澤 太郎氏

創業140年の老舗
富士宮市にて1877年(明治10年)に創業した140年の歴史ある老舗ローソク製造販売会社、(株)東海製蠟。阿久澤太郎氏は、その5代目社長です。全国に多数の顧客を持つ同社は、社是と経営理念を基に、時代の移り変わりに対応しながら歩んできました。「1400年以上前に伝来し、日本人のアイデンティティ形成の一翼を担ってきた『灯の文化』を未来永劫に継

承していけるよう、商品開発をしている」と阿久澤氏は話してくれました。
本物を作り続ける
「日本の灯の歴史にのこるローソク創り」を生きがいの一つに据える阿久澤氏。「それを実現する過程で、一步一步高みを目指してのぼっていくことになり、開発した新製品が市場に定着すれば、この時代に生きていた証を築くことになるからです。量を追わず、質を捉えていきます。安定した品質に支えられた、安全な灯が醸し出す美しさや安らぎに価値を見出すと、ださる感性豊かなお客様に、本物のローソクを提供し続けていきます」と語ります。
現代・次代のライフスタイルを考える
(株)東海製蠟は「企業理念の『灯の歴史に残る製品をつくる』が基本となり、お仏壇や神棚に手を合わせる人を増やすために、時代に即した安全な商品を開発し、製造し、拡販する、という

社 是
CLIMBING ?
のぼってますか?

理 念

- わたしたちは、明るく楽しく仕事をします。雄々しく、堂々と生きます。
- わたしたちは、有限である人生を充実させるため、一步一步高みを目指してのぼってゆくことを、日々目指します。
- わたしたちは、心を魅了する製品をつくり、誇りを持って販売します。
- わたしたちは、いつも触覚と感性を磨くことに努めます。小さな隙間でキラキラ輝くニーズを正確に捉えて、日本の「灯」の歴史に残る製品をつくり、この時代に生きていた証を築くことを目指します。
- わたしたちは、微差の積み重ねで大差を目指します。もう一歩考え、もう一歩行動することによって、一味違う製品やサービスを提供します。

090401

創業140年 詰東海製蠟

阿久澤太郎氏



(株)東海製蠟

〒418-0034 富士宮市黒田355-1

TEL : 0544-27-2637

HP : <http://www.tokai-seiro.co.jp>

創業 1877年

社員数 正規：31名 パート：4名

入会年月 2002年4月

事業内容 蠟燭の製造、販売

のが当社の姿勢」と言います。老舗だからといって、同じ商品だけを売っているのではありません。例えば、今回の表紙にある『お盆の迎え火・送り火』という商品も、現代のライフスタイルに合わせ開発されました。従来のようにたくさんさんの木片等を使用する「迎え火・送り火」が難しい都市部の住宅やマンションにお住まいの方にも、容易に安全に「迎え火・送り火」を行う事ができるようになっていきます。形は変わっても、日本人にとって大切な習慣や文化を残すことができる、というコンセプトです。また『火種』という商品も、ローソクの芯糸に口ウを沁み込ませたもので、約3分で燃え切り、後片付けが楽なよう

にしています。
老舗企業と聞くと「守る」という先入観に捉われがちです。しかし阿久澤氏は「時代に合った商品、時代に先行した商品が次々と提供していきたい」と語ってくれました。その言葉にとっても大きな意欲を感じましたし、(株)東海製蠟が多くのお客様に支持され続けている理由なのだ、と思いました。
記事 望月 知洋氏
(エムスタイル・富士宮支部)

創業96年、老舗建材屋の挑戦！

(株)野村商店
代表取締役社長 野村 勝也氏 (伊東支部)



野村勝也氏 (左)

社員と向き合い
社長の想いを共有する

今年で創業96年を迎える(株)野村商店。高度経済成長期やバブル経済期には、建築物の建設増大に伴いコンクリートの需要が増え、順調に売上を伸ばしていきました。2001年に本社を東京から伊東市に移転しますが、リーマンショックなどの影響もあり、現在は売上が最盛期の約50%にまで減少しています。

代表取締役の野村勝也氏は3年前に事業承継しました。それまでは拡大路線で、営業所や工場を県内に十数か所展開してきましたが、いくつかの営業所の閉鎖を決意。但し、社員の雇用は徹底して守り、1つの営業所で広範囲に仕事をこなしたり、同業者と営業所をシェアしたりすることで、コスト削減に取り組んでいます。社内組織を変えていく中で、社員からは

様々な意見が出ます。そこで野村氏は、この取り組みが社員・会社それぞれにどのようなメリットがあるのかを伝え、理解してもらうようにしています。

10年後、20年後に向け
新卒採用に取り組む

現在は新たな試みとして、新卒者の採用にも積極的に取り組んでいます。社長自らが企業ガイダンスに参加し、自社だけでなく中小企業や業界の魅力を発信しています。若い世代の社員が入社することで、中堅やベテラン社員の変化が目に見えてわかるようになったとのこと。野村氏は「決して余裕がある訳ではないが、自社の10年後、20年後を見据えて積極的に取り組んでいる」と言います。また、社員が育つ場づくりの取り組みとして、社内での勉強会も積極的に開催しています。その勉強会では、社長が社員に教えるのではなく、社長と社員が共に学ぶ環境づくりをしています。

理念の浸透をめざす！

これから取り組んでいきたいことは「会社として利益を追求するのはもちろんだが、まずは経営理念を社内に浸透させていきたい」とのこと。各営業所で毎朝理念の

唱和を徹底しています。

建設業界でも人手不足が大きな問題となっている中で、技能者ひとり一人の就業実績や資格を登録し、技能の公正な評価、工事の品質向上や効率化を目的とした「建設キャリアアップシステム」の導入など、現場における様々な問題を解決し、安心して働ける仕組みづくりに取り組んでいます。「人手不足や定着の問題は深刻で、今は良くても将来的に厳しくなることは予想できる。先日の県総会での加藤明彦氏(エイベックス株)・愛知同友会」の記念講演を聞き改めて、見えている未来に向けて準備していくのが社長の仕事だと感じた」と野村氏は話してくれました。

記事 鈴木 将大氏

(南東亜電気工業・伊東支部)

(株)野村商店

〒414-0053 伊東市荻578-216
TEL : 0557-44-6600

創業 1922年
社員数 104名
入会年月 2016年4月
事業内容 生コンクリート製造販売
建築資材、金物販売 内外装建築業

会員訪問記

柔らかいオーダーもしつかりとしたカタチに。
硬い金属で柔軟につくりまます！

天母鋼業(株)
代表取締役 伊藤 博之氏 (富士支部)

天母鋼業株式会社



伊藤博之氏

会社の強みを生かし
受注生産に特化

天母鋼業(株)は、ガードレールのパーツの溶接や携帯電話の部品用パレット、エレクターの製造などを手掛けていました。しかし、時代の変化や仕事の海外流出を経験し、どこでもできる仕事ではなく、自社の強みを生かした仕事に特化してきました。工業用エレベーターのフレームの製造などを経て現在は駐輪場の部材、オーダーの産廃ボックスの製造など、受注生産がメインです。駐輪場の部材については、全国シェアの半数以上を占めているとのこと。

代表取締役の伊藤博之氏は「顧客や現場の漠然とした依頼や希望に対し、具体的に図面を書き提案実現できることが強み」と語ります。工場の職人が手掛ける高精度、高品質の製品も強みの一つです。また、溶接の熱によって出るひずみを、勘と経験を頼りに調整しながら製作するそうです。まさに職人技ですね！

社長の思いと
同友会との出会い

伊藤氏が後継者として会社に入った当時、経営を把握しているのは社長だけでした。こんな状況では会社が立ち行かないと悩んだ

ときに、内山泉氏(南星王工業)に同友会を紹介され入会。「様々な会員の報告を聞くうちに、このまま諦めてはだめだと思った。諦めなければ何とかできると学んだ」と話してくれました。今後の対策としては、常に将来を見越してオーバークラスに仕事を受けるから営業をかけることと、自社の強みでもある設計から製作までを受け、高い精度と品質でオリジナルの商品を製作することに取り組みます。

安定して成長し、社員がいきいきと働ける会社を目指す

受注生産がメインの為、安定して仕事があるわけではありません。繁忙期には自分自身が現場に入ることにより、営業面がおろそかになることもありましたが、「今年度からは自分自身は極力現場に入らず、次の仕事を取るための営業に努めていく。目の前の仕事だけではなく、未来を見据えて行動し会社に安定的な利益をもたらすのが経営者としての自分の役目」とのこと。また、現在抱えている課題である人手不足について伊藤氏は「会社の発展のためにも、新たな人材を採用したい。そのためには労働環境についても考えていく

社 是
社員の満足は会社のためになり
会社の満足は顧客のためになり
顧客の満足は社会のためになる

経営理念

当社は社員がモノ作りに対し誇りと自信を持って臨みお客様に安心と信頼を与え明るく豊かな社会づくりに貢献します

必要がある」と話してくれました。個人としては、奥さんと1年に1回旅行に行きたいそうです。最後は夫婦仲の良いところを伺って会社訪問を終わりました。
記事 渡邊 正仁氏 (南丸之工務店・富士支部)

天母鋼業(株)

〒418-0111 富士宮市山宮3082-1
TEL: 0544-58-0004

創業 1988年3月
社員数 正規3名 パート1名
入会年月 2006年10月
事業内容 産業機器付帯部品・架台・手摺・階段等、運送流通容器・産廃用容器各種、製缶・板金

静岡県中小企業家同友会 第45回定時総会

5月11日（金） クーポール会館

5月11日（金）クーポール会館にて第45回定時総会が開催されました。出席者132名、ご来賓に三須敏郎氏（静岡県経済産業部商工業局長）、児玉光載氏（財務省東海財務局静岡財務事務所長）、伊東暁人氏（静岡大学副学長）、山本義彦氏（静岡大学名誉教授・静岡同友会顧問）をお招きしました。また、記念講演として「同友会型の強靱な企業づくりの実践」と同友会運動のさらなる推進」を演題に、愛知中小企業家同友会会長の加藤明彦氏（エイベックス㈱）にご講演頂きました。



遠藤一秀氏による開会挨拶

初めに遠藤一秀会長（遠藤科学㈱）より「我々中小企業を取り巻く情勢においては、人手不足や採用難はより一層深刻なものとなっている。一方でそのような状況は同友会」



三須敏郎氏をはじめ3名のご来賓から祝辞を頂戴

の目を指す人生を営む、経営者、人が生きる経営が存する。在感を示す。いと。ンスと捉えることもできる。人を生かす経営を實踐し、さらなる自社経営と同友会運動の発展に取り組んでいきたいと思います」と挨拶がありました。三須敏郎氏からは「静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例を理念条例にとどめない為にも、さまざまな施策が動きはじめています。また、2018年3月には第1回の振興会議も開催しました。よりよい意見交換の場となるよう、継続して開催していきたい」、伊東暁人氏からは「現在、高等教育機関はより緊密な産学連携体制の確立など多くのことが求められている。第4次産業革命など社会の大きな変化が予想される中で、高等教育機関の果たす役割は大きく変わり、今後、様々な面で教育機関と社会との連携が大学改革を進める上で

極めて重要な意味を持っている。引き続き経済の発展のために、共に力を尽くしていければと思う」、児玉光載氏からは「県内の景気動向については、やや落ち着いてきた感があり、消費についても一進一退の状況が続いている。中小企業においては、コストの問題や人手不足の問題を抱えている状況は変わらず、必ずしも景気の波に乗れているというわけではない。今後も静岡県経済の発展に向けより一層連携を深めていきたい」とのご祝辞を賜りました。

また、中同協会長の広浜泰久氏から「日本中小企業家同友会設立から60年の節目を迎え、同友会への社会的評価が高まっており、よりよい企業づくりとともに、対外活動も旺盛になっている。力を合わせ2019年度中に5万名会員を達成するとともに、地域振興・日本経済の担い手として新たな時代を切り拓くりリーダーシップを発揮しましょう」との祝電を頂戴しました。

本年度の重点課題は3点です。①経営指針文化の環境整備を進め、労使見解に基づく人を生かす経営の実践企業を増やします。②中小企業振興基本条例運動を推進し、県・市町の行政・金融・関係機関との連携を強化し地域づくりをめざします。③2020年ビジョン3年目にあたり、早期に1



新理事7名を加え新年度がスタート！

200名会員を達成し、支部のさらなる活性をはかります。これらの重点課題を羅針盤と位置づけ、企業づくりと同友会運動を一体のものとして前進させていくことが確認されました。社員と共に経営指針を實踐すると共に、地域づくりの主体者となり、雇用創出や仕事づくりをしていくことで、多様化する経営課題を乗り越えていくことが求められます。

「人を生かす経営」の具体的な総合実践 同友会型の強靱な企業づくりの実践と同友会運動のさらなる推進

中同協副会長／愛知中小企業家同友会会長
加藤 明彦氏（エイベックス株） 代表取締役会長



エイベックス株・代表取締役会長 加藤 明彦氏

エイベックス株
本社 名古屋市瑞穂区内浜町26-3
創立 1949年
設立 1953年
社員数 正規211名
パート社員163名
事業内容 輸送用機械器具製造業
(高精度小物切削・研削加工)

皆さん、同友会で学んで「グループ討論が本当に良かった。色々な気付きがあった」で終わっていないでしょうか。結果的に少しも業績が良くなっていなければ、それは本来の同友会の姿ではないと思います。実践していれば変化が見えてくるはずですし、変われば新たな課題が見えてくるようになります。経営指針についても同様で、同友会での学びを活かし、社内に浸透する指針書になるよう取り組むことが重要です。経営者が変わらなければ、社員は変わりません。弊社は全く利益が上げられない時代を経験しました。本当に必死だったからこそ、私は同友会で学んだことを徹底的に自社で実践しました。

皆さん「同友会「ごっこ」になっていませんか。きれいなごっこはもうやめましょう。労使見解に基づく経営指針と人を生かす経営の実践を自社で真剣に取り組みしましょう。そうすれば社員が成長していき、会社は体質が強くなり必ず発展するのです。

皆さん、同友会で学んで「グループ討論が本当に良かった。色々な気付きがあった」で終わっていないでしょうか。結果的に少しも業績が良くなっていなければ、それは本来の同友会の姿ではないと思います。実践していれば変化が見えてくるはずですし、変われば新たな課題が見えてくるようになります。経営指針についても同様で、同友会での学びを活かし、社内に浸透する指針書になるよう取り組むことが重要です。経営者が変わらなければ、社員は変わりません。弊社は全く利益が上げられない時代を経験しました。本当に必死だったからこそ、私は同友会で学んだことを徹底的に自社で実践しました。

さて、私は1999年の全国大会で「21世紀同友会型企業づくり」は「市場創造と人材育成」と学び、自社で取り組みました。「市場創造」に取り組み中で感じたことは、時代の変化や社会のニーズに対して何もしなければ、会社は必ず潰れる、ということ。弊社の自動車業界も、今まさに転換期にあります。どう変化するかを見据え、常に心構えをしておくことが不可欠です。「永久的に安定する会社はない」「経営戦略が常に時代に合っているのか」「今の仕事はずっと続いていくのか」を自問自答し、準備を進めることが、企業を維持、発展させていくことに繋がるのです。「人材育成」の前提として考えなければいけないことは、今いる社員は必ずいなくなるということ。自社の年齢構成を把握し計画的に採用と育成を行っていないか。人材不足も長期的に解消されないうえ、魅力ある企業づくりを進めることが、採用や定着に大きく影響してきます。そのためには社員を「同じ時代と一緒に生きていく頼りがいのある存在」と位置づけ「働きやすい企業風土」と「未来が見えるビジョン」を創造してい

く必要があります。経営者が「それはうちではできない」と諦めては、いつかは社員が居なくなってしまう。人がいなくなつてからでは、本当にできなくなってしまう。今すぐには無理でも、経営者が本気で考え、取り組んでいかなければなりません。

経営指針の成文化とその「全社実践」をして、浸透させていくことも重要な要素です。その過程で、社員に生きがいや働きがい生まれ、喜びと誇りを持って働ける職場になっていくのです。そして、経営指針に基づき役割に応じた方針を各々が展開できるため、会社の中で存在価値を認識することができるようになります。

また、「人間尊重経営」をどのように自社で実践していくのか。私は「社員が成長した分しか会社は発展しない」と考え、社員が成長する場をつくることに取り組みました。一方的に押し付けるのではなく、相手の立場や個性を考え、その人が何をしたいのか、どうしたら幸せな人生を送れるのかを考えていくこと、これこそが経営者の仕事なのではないかと思います。

私が入社してからの20数年間、社員数は20〜30名を行ったり来たり。その当時の夢は「マイクロバスで社員旅行に行くこと」でした。そんな状況から脱却するきっかけは「私の考えを社員に押し付けており、そのため社員が社内の問題点に気付いても言えない社風になっていた」と気付いたことでした。同友会で言う「共育」は「育てるものではなく、育つ状態の風土をつくる」

私が入社してからの20数年間、社員数は20〜30名を行ったり来たり。その当時の夢は「マイクロバスで社員旅行に行くこと」でした。そんな状況から脱却するきっかけは「私の考えを社員に押し付けており、そのため社員が社内の問題点に気付いても言えない社風になっていた」と気付いたことでした。同友会で言う「共育」は「育てるものではなく、育つ状態の風土をつくる」

6月 18日(月)	経営指針を創る会② (19:00 同友会事務局) 県組織増強委員会 (19:00 同友会事務局)	25日(月)	三島例会 (19:00 三島商工会議所)
19日(火)	景況調査 記者発表 (9:30 静岡市葵区役所 1階ロビー) 県共同求人委員会 (19:00) 沼津例会 (19:00 プラサヴェルデ 401会議室) 浜松例会 (19:00 ザザシティ中央館 5F ここイーラ)	26日(火)	県例会企画委員会 (19:00)
20日(水)	志太例会 (19:00 藤枝市文化センター) 榛原例会 (19:00 さざんか)	27日(水)	県理事会 (17:00 同友会事務局)
21日(木)	伊東例会 (19:00 ひぐらし会館)	28日(木)	中遠例会 (19:00 ワークピア磐田)
21日(木)～ 22日(金)	第21回女性経営者全国交流会IN埼玉	7月 2日(月)	県政策委員会(景況調査執筆者会議) (18:00 同友会事務局)
22日(金)	会員経営者が語る「イントロセミナー～同友会と私」 (19:00 静岡同友会 会議室)	3日(火)	経営指針を創る会③ (19:00 同友会事務局)
23日(土)	中小企業憲章・中小企業振興基本条例学習会 (14:00 静岡市産学交流センター ペガサート6階会議室)	5日(木)～ 6日(金)	中同協・第50回定時総会IN宮城
		9日(月)	正副代表理事会 (17:00 同友会事務局)
		11日(水)	御殿場例会 (19:00 エピ・スクエア)
		13日(金)	富士宮例会 (19:00 志ほ川)
		14日(土)	沼津納涼例会 (19:00)

《あなたのスケジュールノートに必要な事項をご記入ください》

同友しずおか

各支部の活動は Webサイトに掲載しています!

静岡同友会機関誌「同友しずおか」では、各支部の活動を「支部だより」のコーナーで紹介してきました。
2018年度から支部活動の報告は、静岡同友会Webサイトへの掲載となります。広報誌とあわせ、Webサイトもぜひご覧ください!

Webサイトのトップページ下部「各支部のご案内」にある各支部のボタンから、「支部 新着トピックス」をご確認ください。

新事務局員紹介

静岡同友会に新事務局員が加わりましたので、紹介します。



松井 杏美

(2018年4月1日入局)

大学時代に経験した清水港でのボランティアで地元の方々の静岡愛を感じました。私が好きになった静岡から、若者が外に働きに行ってしまうのは寂しいです。静岡の魅力的な企業を知り、伝え、皆さんと一緒に若者が長く安心して働けるまちにしていきたいです。これからよろしく願いいたします。



静岡同友会
Facebookページ



静岡同友会Facebookページで、会員企業訪問の様子や各支部例会の案内を掲載しています。ぜひご覧ください!